

# JAいけだ CREATION

青年部食育事業の様子です。  
詳細はP11をご覧ください。



## CONTENTS

- \* 第33回 北海道肉用牛共進会
- \* あめでとうございます満70歳
- \* 21NEWS アラカルト
- \* 給油課より
- \* しょくいくつうしん
- \* JAグループ北海道の農政活動強化に向けて
- \* 今月のキラメキ職員
- \* 畜産部通信
- \* フルーツパラダイス
- \* 石田邦雄の農業拾い読み

2024.

10  
OCTOBER  
No.178

# 第33回 北海道肉用牛共進会

4部門で首席獲得！さらに「群出品の部」で最高位を受賞！



標記共進会が8月30日・31日の両日、音更町の家畜共進会場で開催され、厳正な審査の結果、群出品の部において第1部出品、武田大治さん（千代田）、多田隆弥さん（清見）、大原裕樹さん（足寄町）の父系群が首席を、第2部出品、多田将平さん（千代田）の母系群が首席を獲得。個体の部では第4部出品、多田隆弥さん（清見）の経産牛が首席を、第7部出品、多田将平さん（千代田）の未経産牛が首席を獲得しました。さらに、最高位決定審査では多田将平さんの母系群が群出品の部最高位賞を受賞し、これまでにない高成績を収める結果となりました。

本共進会は、道内より各地区の予選を勝ち抜いた肉牛延べ140頭（24組）が出品され、日頃の改良と飼養管理の成果が競われました。当JA管内からは7月開催の十勝共進会上位入賞牛7頭（4組）が出品。発育・資質ともにレベルの高い牛が揃う中、6頭が優等賞に入賞するなど、好成績となりました。

一昨年の鹿児島全共での北海道勢の活躍を背景に、共進会への取組が全道的に盛り上がりをみせており、新たに群出品にチャレンジする地域や、道産種雄牛産子の出品が多く見受けられました。

審査前日には、第13回全共北海道大会決起大会が開催され、会場には生産者をはじめ関係団体等総勢450名が参加し、3年後の開催に向け決意を新たにしました。

また、地域間の競争を加速させることを目的に、昨年より新たに設けられた「地区団体表彰」には、7部門中6部門において首席を獲得した十勝和牛振興協議会が選ばれ初受賞となりました。3年後の北海道全共に向けて、各地域の取組成果と盛り上がりが感じられる共進会となりました。

最後に、関係者皆様のご支援、ご協力にお礼申し上げます。 (記事・畜産部畜産課 課長 米川 武)





第1部 父系群 優等賞1席  
武田大治さんの「いちえ」 多田隆弥さんの「あづき」



第2部 母系群 優等賞1席  
多田将平さんの「つばき1」「つばき1の1」



第4部 経産牛 優等賞1席(肢蹄賞)  
多田隆弥さんの「みつき」



第7部 未経産 優等賞1席  
多田将平さんの「つばき1の1」



第7部 未経産 優等賞2席  
武田大治さんの「いちえ」

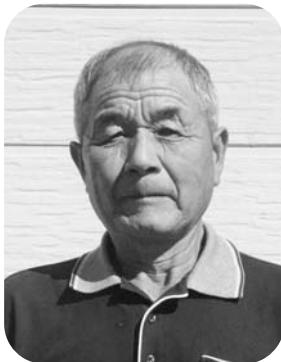
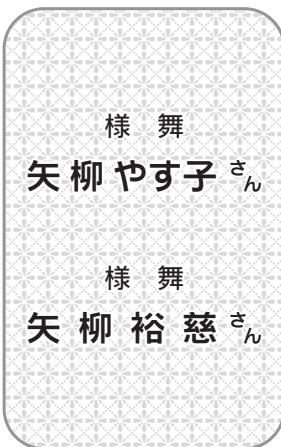


審査のようす

### 第33回 北海道肉用牛共進会 出品結果一覧

区分	部	審査結果		本牛名号	父牛	出品者
群出品	1部 父系群	優等賞1席	あづき	北美津久	多田 隆 弥	
						武田 大 治
						大原裕樹(足寄町)
		優等賞2席	のりこ もね のぶ1528	福之姫	高嶋 紳一 株式会社BF(豊頃町) 掘智幸(足寄町)	
	2部 母系群	最高位賞 種牛性賞	優等賞1席	つばき1の1	英 貞	多田 将 平
				つばき 1	奈津百合55	
	3部 繁殖群	1等賞2席	みつき みやひら あきみ	光福久 勝平1 秋忠平	多田 隆 弥 株式会社農産 山田貴赦(幕別町)	
経産	4部	肢蹄賞	優等賞1席	みつき	光福久	多田 隆 弥
			1等賞6席	みやひら	勝平1	株式会社農産
	6部	優等賞3席	あづき	北美津久	多田 隆 弥	
未経産	7部	優等賞1席	つばき1の1	英 貞	多田 将 平	
		優等賞2席	いちえ	北美津久	武田 大 治	



昭栄  
市川法康さん豊田  
以頭晴美さん東台  
稻毛康晴さん美加登  
氏家誠さん東台  
雉田洋一さん大森  
高橋はる子さん千代田  
武田まち子さん昭栄  
中島嘉彦さん高島  
布目民代さん東台  
森田悦典さん信取  
八木英光さん

9月12日～13日に毎年恒例の敬老プレゼントを行いました。70歳を迎える組合員及びご家族の方を対象に贈らせていただきました。

今年度の対象者は昭和29年1月～12月に生まれた男性9名・女性4名の計13名の方々です。農協を代表して鈴木組合長・大塚常務が自宅を訪れ、今後ますますの健康と長寿を願ってお祝いと記念品を贈呈しました。また、秋作業でお忙しいところ写真撮影にもご協力いただきありがとうございました。

満70歳の古希を節目に皆様のご健康とご活躍を願っております。

(記事・営農部組合員相談課 小野寺絵里)

## 営農部

# ハート型の じゃがいもを発見！ 池田カトリック幼稚園の 園児が芋掘り体験



8月27日、増野隆教さん（様舞）の圃場で、池田カトリック幼稚園の園児たちがメークインの収穫体験を行いました。

朝から雨足が強く圃場もぬかるんでおり決行できるか不安でしたが、園児たちが圃場に到着する頃には雨が上がり、増野さんより「ご家族のためにたくさん持つて帰ってくださいね」という挨拶に、園児たちは元気な掛け声で応えスタートしました。

圃場に向かう途中で足が抜けなくなってしまうハプニングもありましたが、無事掘り取り場所に到着できました。園児たちは「カレーライスにする！」「じいちゃんの分も取ってポテトチップスにする！」と、どうやって食べようか想像を膨らませながら夢中で土を掘り、芋を探していました。時には、「大人のお芋じゃなくて小学生のお芋がいい」と小さい芋ばかり集めたり、掘った芋を別の場所に埋め直したりと、園児らしく微笑ましい一面も垣間見えました。また、今回もハート形の芋が発見され、見つけた園児にカメラを向けると嬉しそうにポーズを決めてくれました。最後は、芋を目一杯詰め込んだ袋を抱えて、満足そうにバスへ戻っていました。



この取り組みは、当時の園長先生から依頼され増野さんが快く引き受けたもので、今年で36年目を迎えました。増野さんは「芋掘りを体験することで、園児たちに『じゃがいもってこうなってるんだ』とか『大きい！』『小さい！』とか、普段何気なく口にしているじゃがいもについて何か感じて欲しい」と、思いを語ってくれました。大人になっても記憶に残るような体験になっていたら嬉しいです。

（記事・営農部営農企画課 蜂谷加奈子）

## 信用部

# 池田小学校の児童たちが稲刈りに挑戦



9月4日、千代田地区の水田で池田小学校の3年生38名を対象に毎年恒例となっている稲刈り体験学習が行われ、当JAからは信用部2名、農産部1名でお手伝いさせて頂きました。

この日は稻に朝つゆがたくさん付いておりこのままでは刈り取り作業に支障をきたすとのことで中西洋一さん（千代田）操縦の大型ドローンで「露払い」を行ってからの稲刈り体験となりました。

まずは田んぼの校長先生こと多田英俊さん（池田土地改良区理事長）に鎌の使い方を教わり「とても危ないものだからふざけないで真剣に稲刈りしてください」と指導がありました。児童たちは早速、自分たちで田植えした稻を刈り始め最初は手元がおぼつかない様子でしたが慣れてくると、刈り取った稻が見る見るうちに山になっていきました。周りの大人が束ねて縛るのが追いつかなくなるほどで児童たちの飲み込みの早さに舌を巻いてしまいました。

その後、刈り取られた稻は池田小学校へ運ばれ、竿にかけ天日干しされて児童たちにより脱穀、精米されます。どうか美味しいお米になりますように。

（記事・信用部信用課 課長  
山久保栄治）



## 管 理 部

## エクセル研修会の開催!!

8月29日、十勝農業協同組合連合会電算事業部主催のエクセル研修会をリモートにて開催致しました。講師には株富士通ラーニングメディアの馬場暁子氏と石関咲子氏をお招きし、エクセルの基礎から応用までの関数



を学びました。普段の業務だけでは学ぶことのできない内容で、研修を受けながら自分の業務の場面を想像し「これはこんな時に使えるな」「ここはこうすれば良かったのか」などたくさん習得と発見をすることができました。あっという間に1日の研修が終了し、今後の業務に活かせられたらなと思います。

(記事・営農部営農企画課 長谷川理子)

## 信 用 部

## 年金友の会 パークゴルフ大会開催

9月19日、北部地域パークゴルフ場（高島地区）にて十勝池田町農協年金友の会第55回パークゴルフ大会が開催されました。参加会員23名（男性14名、女性9名）



フルスウィング！

で爽やかな秋晴れの下、和気あいあいと楽しく競技が行われました。

競技場は芝が短く刈り込んであるもののスタート直後は朝つゆで芝が重く、攻めきれないかたが多くいた一方、のちに風がやや強くなると芝が乾燥し途端に足の速いコースに様変わりし、みんなといへんご苦労されている様子でした。そんな中でも寺澤喜美枝さんがみごとホールインワンを達成され日頃の練習の成果を発揮されました。競技終了後は昼食を取りながら親睦を深め、その後の表彰式でお互いの健闘を称えあい無事、今年度の活動を終えることができました。ご参加いただいた会員のみなさん大変お疲れさまでした、来年の大会もぜひご参加くださいますようお待ちしております。なお、今大会の成績については次のとおりです。

**【個人戦】**

**〈男性の部〉 優勝：加藤武一さん 準優勝：丹羽幹夫さん 第3位：野尻信夫さん**

**〈女性の部〉 優勝：西村ハナコさん 準優勝：加藤智子さん 第3位：沼田良子さん**

**【団体戦】**

**優勝：第6組（坪原幸美さん、原ゆみ子さん、佐藤裕彦さん、酒井均さん）**

**準優勝：第4組（西村ハナコさん、寺澤喜美枝さん、小野田博信さん、氏家隆夫さん）**

**第3位：第1組（三宅芳英さん、坪原民典さん、野尻信夫さん、中島富子さん）**



個人戦上位入賞のみなさん

(記事・信用部信用課 課長 山久保栄治)



農産部

## 安全操業祈願祭の開催！

8月26日に池田農産センター馬鈴しょ選果場にて、令和6年産青果物選果及び豆類調整作業開始にあたり、安全操業祈願祭が執り行われました。鈴木組合長をはじめ農産部職員、両センターのパート従業員が出席し、池田神社岩崎宮司をお招きし、玉串を捧げて安全操業を祈願しました。

鈴木組合長からは日頃より農産センターでの仕事に携わって頂いている事への感謝が述べられ、今年も生産者が丹精込めて生産した農産物を消費者へ届けるために、事故のない作業に努めて頂くようご挨拶を頂きました。

終了後は安全講習会を開催し、過去の事故例の紹介やリスクアセスメント演習を行い、安全作業への心得を確認しました。

期間中は作業に従事して頂くアルバイト職やパート職も含め両センター共に安全意識を高く持ち作業にあたって参ります。

(記事・農産部次長 農業施設センター統括 森 勝)



購買部

## Aコープバスでの庭先訪問販売実施

8月23日、Aコープ高島店では冬に向けての準備として㈱新和の協力のもと高島地区でAコープバスによる秋冬作業衣料の庭先訪問販売を実施致しました。繁忙期で店頭にお越し頂けない組合員の皆様に向けて寒い季節に備えてもらうため例年実施しております。作業衣料はAコープ高島店内でも取り扱いがございますし店頭に無い商品もお取り寄せ可能でございますので、電話一本お声がけして頂ければ幸いです（購買部 高島支所購買課 TEL：573-2115）。今後も訪問販売の形で直接お届けする事で、より多くの組合員の皆様に防寒衣料を手に取って頂ける機会を提供していきます。※池田地区は11月に庭先訪問販売を予定しております。



(記事・購買部高島支所購買課 佐藤尚弘)

## 給油課

# ラリー北海道 池田SSS開催

## 利別給油所において出場ラリーカー給油

昨年に引き続き、9月8日に旧清見ヶ丘野球場特設ステージにおいて、ラリー北海道池田SSSが開催されました。

出場ラリーカーの給油拠点として利別セルフSSが指定されており、当日は一般車両と出場ラリーカーに給油レーンを分けて対応をおこない、61台のラリーカーが給油スタッフ誘導のもと各自で給油を行いました。

当日は夏のような天候で気温も高く、一般来店者も普段見かけない光景と様々なラリーカーを横目に給油を行い、後部座席からはお子様が興味津々でラリーカーを見つめておりました。

特設ステージは来年も開催予定のため、地域のJAスタンドとしての使命と池田町の地域活性化に向けた取り組みに協力して参ります。

(記事・購買部給油課 高橋健人)



## 給油課より



### 取りまとめ・キャンペーン お得なお知らせ!



### スタッドレスタイヤ早期取りまとめ

組合員様限定の特別価格で実施します。ぜひ、この機会にご利用の程よろしくお願ひ致します。また、タイヤについてご不明な点がございましたらご相談ください。



申し込み期限 10月31日(木)



### エンジンオイル交換キャンペーン

ALLOK会員様対象

期間中は通常価格から

# 1,000円 値引き!!

期間 10月1日(火)～11月30日(土)

今がお得な特別価格となっておりますので、期間中のご利用是非お待ちしております。

お問い合わせ ホクレン利別セルフ TEL 572-2008 ホクレン高島 TEL 573-2121



9月10日(火)  
☀

## 第2回目作業



### 第2回目 保育園との食育事業を終えて

9月10日に保育園との第2回食育事業が園児20名と青年部員15名で行われました。

5月にカレーに使う3品目のじゃがいも、にんじん、たまねぎを園児自ら植え付けをし、今回は収穫作業ということでバスから降りて来たときからとてもワクワクしている様子でした。

始めに八田祐基部長によるデガーでの芋掘り作業を園児たちに見てもらい、そこから収穫作業が始まりました。じゃがいもの形が様々だったため、色々な動物や物に例えながらとても楽しそうに手際よく選別作業を行っていました。雨不足が心配されましたが、3品目とも豊作になり良かったと思います。

9月27日には園児達が収穫した野菜でカレー作りをするということで招待していただきました。繁忙期中の楽しみとしてぜひ参加させていただきたいと思います。園児達の手作りカレーで仕事がいつもより頑張れそうです。

(記事・青年部 運営委員 守内 駿)

# JJAグループ北海道の農政活動強化に向けて

## 第1回 「東野秀樹」氏が組織代表に決定

全国のJJAグループの農政組織である全国農政連では、現在JJAグループ代表として現職である参議院議員「山田としお」氏が任期満了で退任することを受け、来年夏の参議院選挙に向けて、引き続きJJAグループの候補者を擁立することとなりました。

これを受け、北海道のJJAグループで組織する北海道農協政治連盟では、本道農業・JAを取り巻く環境が厳しさを増す中、「北海道から農民代表を国政に送るべき」との強い意見を踏まえ、現在ホクレン代表監事で、JA道北なよろ会長である「東野ひでき」氏を、全国JJAグループの推薦候補者とすべく、擁立した経過にあります。

全国段階では、千葉県からも1名の立候補があったため、組織内で予備投票を行った結果、東野ひでき氏が全国のJJAグループの組織内候補として決定いたしました。

今後、全国のJJAグループの代表として活動いただくために、地元北海道として支援の輪を広げてまいりましょう。



東野ひでき公式  
LINEアカウントへの  
登録はこちらから



【JJAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。  
次回(第2回)は、東野ひでき氏の主張や人柄について紹介します。

東野ひでき北海道後援会

# JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

## 第2回 東野ひでき氏の主張と人柄紹介

我が国の農業・地域社会を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。

超高齢化社会の到来による人口の減少や、国際情勢の不安定化、地球温暖化による気候変動、環境問題への関心の高まり等のなか、食料・農業・農村基本法が四半世紀ぶりに改正されました。

生産現場においては、担い手や農地面積の減少による生産基盤の脆弱化、肥料・飼料・燃油など生産資材の高騰等により、今なお先が見えない不安が広がっております。

今こそ、農業者やJA役職員さらには地域住民が将来にわたり希望の持てる食料・農業・農村政策の確立が不可欠であると考えます。

今後、皆様のところにできるだけ多く足を運び、真摯に皆様の声に耳を傾け、より理解を深め、生産現場の思い、JAグループのその声を国政に届けなくてはならない、その使命感に今みち溢れています。また、努力を惜しまない覚悟であります。

専業農家、JA組合長としての経験を生かし、『農業者・JAとともに、まっすぐな農政!』を合言葉に、農業者および地域が夢や希望を叶えることができるよう、全力で取り組んでまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

### ■プロフィール

昭和46年11月、名寄市生まれ。  
名寄高校、拓殖大学北海道短期大学（農業経済科）  
卒業後、福作農家の5代目として就農。  
平成15年 風連町農協青年部長、  
平成21年 JA道北なよろ理事、  
平成27年 JA道北なよろ代表理事専務、  
平成29年 JA道北なよろ代表理事組合長、  
令和3年 北海道厚生農業協同組合連合会理事、  
令和5年 JA道北なよろ会長理事、ホクレン農業  
協同組合連合会代表監事

### ■家族構成

両親、妻、息子夫婦、孫3人の9人家族

### ■経営概況

稲作（もち米）17ha、小麦2ha、アスパラガス、寒締めほうれん草、スイートコーン、切り花、薬用作物

### ■座右の銘

置かれた場所で咲く

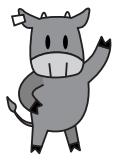


東野ひでき公式  
LINEアカウントへの  
登録はこちらから



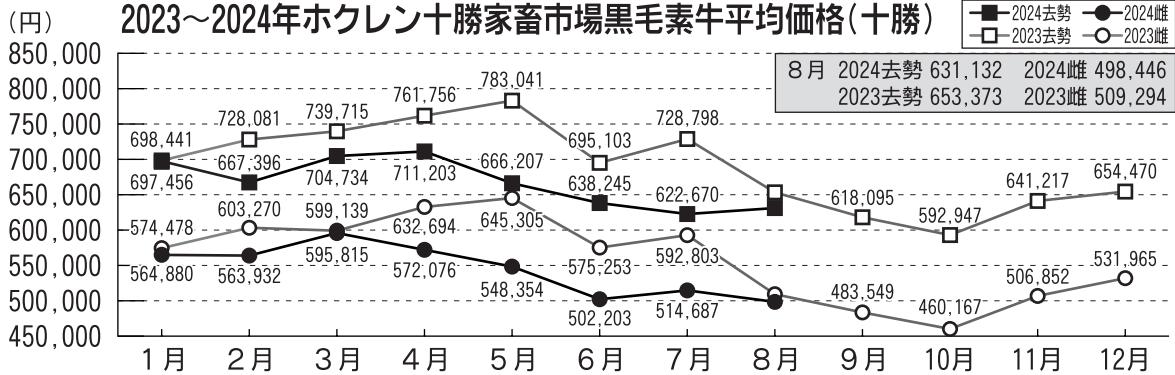
【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回（第3回）は、東野ひでき北海道後援会の取組みについて紹介します。

東野ひでき北海道後援会



# 畜産部通信

畜産部  
畜産課



## 8月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比
去勢	十勝	1,144	631,132	+ 8,462
	池田	53	632,957	- 22,231
雌	十勝	859	498,446	- 16,241
	池田	38	496,592	- 22,608



## 8月ホクレン十勝枝肉市場

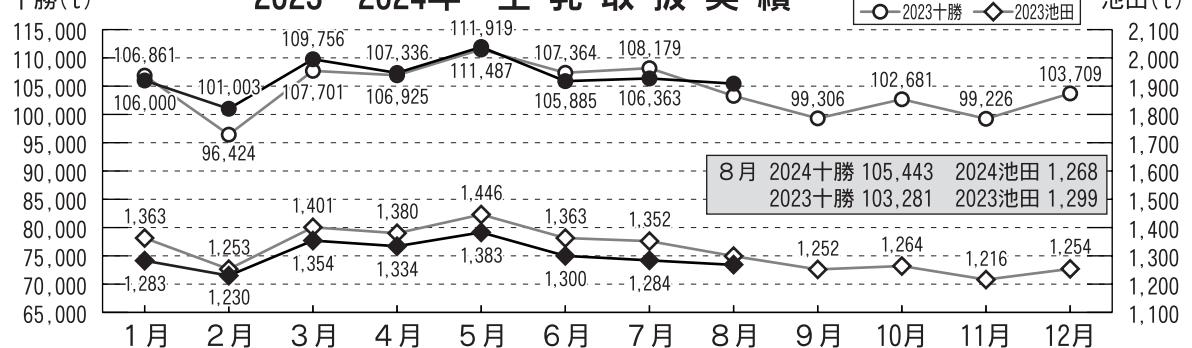
【金額(円)】

開催日	区分	規 格	平均単価(税抜)
3日	黒毛 去勢	A - 5	2,138
		A - 4	1,714
		A - 3	—
3日	黒毛 雌	A - 5	2,054
		A - 4	1,748
		A - 3	1,587
F 1 去勢	F 1 去勢	B - 4	—
		B - 3	—
		F 1 雌	—
F 1 雌	F 1 雌	B - 4	—
		B - 3	—

十勝(t)

## 2023~2024年 生乳取扱実績

● 2024十勝 ● 2024池田 ○ 2023十勝 ◇ 2023池田



## 8月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
5日	乳牛初妊	645	461,845
	乳牛経産	76	370,772
8日	乳牛育成	314	249,844

## 8月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区 分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	17,613	- 56,210
F 1オス初生	71,900	- 93,005
F 1メス初生	47,198	- 80,600
黒毛オス初生	316,352	- 28,432
黒毛メス初生	262,704	- 33,395
廃用牛	198,770	- 12,095

野菜ソムリエ上級アプロ  
KAORUの

# フルーツ パラダイス



イラスト: 小林裕美子

## スダチのプロフィル

【分類】ミカン科カンキツ属

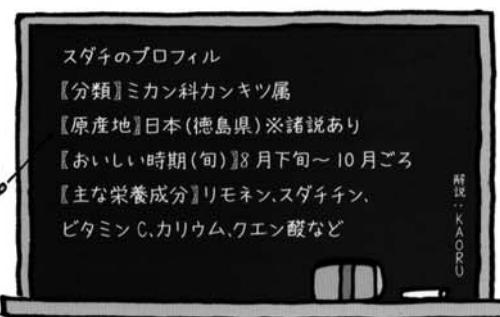
【原産地】日本(徳島県)※諸説あり

【おいしい時期(旬)】8月下旬~10月ごろ

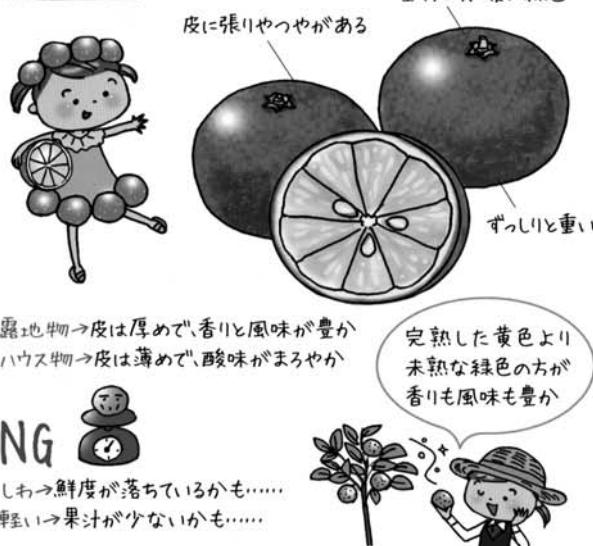
【主な栄養成分】リモネン、スダチチン、ビタミンC、カリウム、クエン酸など

## スダチ

すがすがしい香りと酸味の「和食の名脇役」



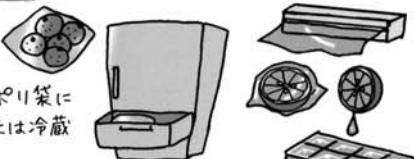
## 選び方

しお→鮮度が落ちているかも……  
軽い→果汁が少ないかも……

## 保存方法

## 冷蔵保存

ラップで包むかポリ袋に入れて、冷蔵庫または冷蔵庫の野菜室へ



## 冷凍保存

ハウス物は皮が薄く鮮度が落ちやすいので、早めに使用する  
ラップで包んで保存用袋に入れて冷凍庫へ使うときは必要な分だけ自然解凍

果汁を製氷器に入れ冷凍してもOK

## スダチのピミツ



## 名の由来

古くから「酢」として料理に使われていた  
「酢桶(すたばな)」が転じて「スダチ」になったといわれている  
「巣立ち」「酢立」とも

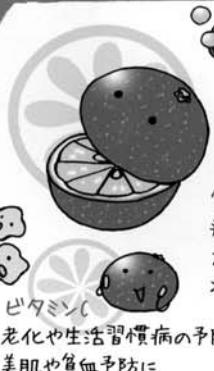
## スダチのチカラ

リモネン  
香りのもの  
精神のリラックス、  
食欲増進や  
夏バテ予防に

スダチチン  
果皮に含まれる  
脂質の代謝を改善  
する効果に期待

カリウム  
むくみの解消、  
高血圧予防に

クエン酸  
疲労解消や  
ストレス緩和、  
冷え性改善に

ビタミンC  
老化や生活習慣病の予防

美肌や貧血予防に

## スダチの仲間たち

※青玉の香酸かんきつ

甘味と酸味の  
調和が取れたまろやかな味わい

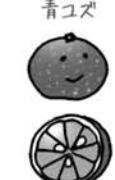
カボス



大分県など

酸味と苦味が強い華やかな香り

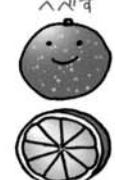
青柚子



高知県など

まろやかな口当たりと甘い香り

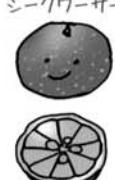
ハベス



宮崎県など

レモンのような爽やかな酸味とほのかな甘味

シークワーサー



沖縄県など

## 食べ方・楽しみ方

料理の風味を  
引き立てろ

焼き魚



鍋物

刺身、揚げ物、うどんなどの麺類



マツタケ料理

減塩分 果  
塩分が足りないときは  
スダチの酸味と香りをプラス!

調味料として

ポン酢

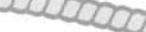
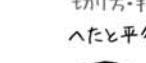
スダチシユウなど



デザートなどに

ジュース、ジャム、

ゼリー、タルトなど



石田の  
邦雄

第67回

## 農業拾い読み

## 「会議の充実化」に向けて

(有)石田コンサルタントオフィス

代表取締役 石田邦雄



前号にて管理職の方々に個別面談をさせて頂いたと、いう話しをしました。その中で結構、共通的な話題となつた一つに「会議のありよう」があります。「時間が長過ぎる」とか、「どれだけ合意のもとで決められているか」などが。実際に組合員の皆さんはどうのように感じておられるでしようか？私は職業柄、様々な企業とお付き合いをしておりますが、必要と感じた場合には会議等にも出席をし第三者的立場から進行上のアドバイスをする機会を頂いたりします。それには私の理由があります。私が問題解決にあたりとても大切にしていることに「3現（現場・現実・現物）主義」があります。この考え方のベー

スにあるのは「正解は現場の中にある」ということであります。「会議に時間がかかり過ぎる」といつても、様々な要因が考えられ、改善するに際しては実際に目でみることで、耳で聞いて、肌で感じることが重要だと思うからに他なりません。「タイパ」や「コスパ」などと称され何かと“効率優先”的風潮の中、あまりスマートでないかも知れませんが、組織を考える場合には、どこかでそうした“泥くささ”が必要だと感じているからです。

ところで皆さんは「ファシリテーション」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか？私がこれと出会つたのは今からひと昔以上も前のことになります。カウ

ンセリング等を学んでいる過程で、この言葉を再三耳にし、興味を持ち、幾度となく研修会に参加をしたものでした。これは「コーチング」などと同様に、知識よりも体験学習に軸足をおいたもので何度か上京をしました。そこでは「ファシリテーター型リーダーの時代（フラン・リース著、プレジデント社）」でした。そこには「ファシリテーション」をこんな風に定義づけています。「中立の立場で、チームのプロセスを管理し、チームワークを引き出し、そのチームの成果が最大となるように支援する」と。この意味からもお分かりのように「ファシリテーション」とは単に「会議の効率化を図る」というよりも「企業変革にも結びつく」：とても重要な

多め、不安はありますけれども教えることは学ぶこと」であり、与えられた貴重な経験と思い、無謀にも引き受け5年ほど関わつたものであります。この協会はそれまでシスティムも含め各地域の独自色が強く、それが連合会という全国的な活動へとシフトをし、業務の在り方の見直しを求められている一つの分岐点の時期でもあります。それがこの導入の引き金になつたようです。そこで参考図書として活用したのが「ファシリテーター型リーダーの時代（フラン・リース著、プレジデント社）」でした。そこには「ファシリテーション」をこんな風に定義づけています。「中立の立場で、チームのプロセスを管理し、チームワークを引き出し、そのチームの成果が最大となるように支援する」と。この意味からもお分かりのように「ファシリテーション」とは単に「会議の効率化を図る」というよりも「企業変革にも結びつく」：とても重要な

はそれ以降、こうした経験を土台に、全道のJA青年部研修会等でも紹介をしてきたところです。

なお、とりわけ私がこれまでにまいり、また講義で強調しているのが『『何が決まつたか』よりも、むしろ『どうするか』』です。分かりやすくいと「会議で出された結論よりも、その過程に意を向けること』であります。この視点を広げていくことは、もしかすると「組織改革の切り札に成ります」。この視点を広げていくことも思っています。

管理層などになると「会議をする」などチームと関わる機会が多くなり、ぜひ身に付けておきたいスキルの一つであることは間違ありません。

考へ方といえそうです。実は国研修機関である中小企業大学校東京校でした。そこでは全国信用保証協会連合会の体系だった研修を受けたようで、その課長職研修で「リーダーシップも兼ね『ファシリテーション』の講義をお願い出来ないか？」ということでした。

今回は紙面の都合もあり軽く紹介をし、今後、適宜、この誌面を通じて「会議の有り様」について、一緒に考えてみたいと思っています。



## 月間行事予定

行事予定は変更になる場合がございます

月日(曜日)	行 事 予 定
10／10(木)	ホクレン育成市場
11(金)	馬市場用ワクチン接種巡回
14(月)	● スポーツの日
15(火)	ホクレンF 1市場、部会長会議
16(水)	ホクレンF 1市場(池田上場日)
17(木)	ホクレンF 1市場
18(金)	第30回JA全国大会
22(火)	ホクレン乳牛市場
24(木)	第8回理事会
30(水)	ホクレン馬市場
11／1(金)	北海道あか牛枝肉共励会
3(日)	● 文化の日
4(月)	振替休日
5(火)	ホクレン和牛市場(池田上場日)
6(水)	ホクレン和牛市場
7(木)	ホクレン和牛市場 第57回JA北海道女性大会・北海道家の光大会～8日(金)



### 今日の一枚

#### ちよこつと ゴミ拾い実施中!

日本農業新聞でも取り上げられた5S推進委員会で美化活動を行っています。

編

集

後

記

組合員の皆様、じゃがいもや玉ねぎ、南瓜などの野菜や飼料の収穫大変お疲れ様でした。P 6 の記事にありますカトリック幼稚園の園児と芋掘りを私もちゃっかり体験させていただきました。メークインはとても甘くほくほくで美味しいかったです(^▽^)/ 広報担当になり一年が経ちました。先月号の記事に掲載しました「営農部での個別訪問」にて直接組合員さんから広報に対するご意見をお聞きしました。たくさんの組合員さんに読んでいただいていることや広報を作るにあたっての課題や内容選定の参考になりました。この編集後記に対する嬉しいお言葉もいただき、今後の活力になりました☆彡 ありがとうございます！ (長谷川)

## 理事会の動き

### 第7回

(令和6年9月25日)

#### ★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 令和6年産小麥受入状況及び売渡実績について
- (4) 令和6年産主要農産物の生産及び集荷量について
- (5) 共計品の精算について
- (6) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (7) 内部監査報告について
- (8) コンプライアンス事故報告及び改善策について
- (9) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (10) 8月末仮決算について
- (11) 令和6年度営農部組合員全戸訪問(第1回目)の実施結果について
- (12) 特定協議者の経営状況について
- (13) 令和6年度中途採用者について
- (14) 職員の人事異動について
- (15) 職員の処分について
- (16) 固定資産の処分について

#### ★ 議案 ★

- (1) 組合員の出資金持分減口承認願いについて
- (2) 組合員の相続による出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (3) 固定資産の取得について
- (4) 当組合における取引リスク評価書及びリスク統括表の一部改正について
- (5) 自治監査報告書について
- (6) 秋季地区懇談会の顛末とその対応について

#### ★ 協議案 ★

- (1) 令和6年度収穫感謝祭の開催について